

皇后攝政

〔日本書紀九〕氣長足姬尊功神神稚日本根子彥大日日天皇化開之曾孫氣長宿禰王之女也母曰葛

城高額媛足仲彥天皇哀仲二年立爲皇后略中九年二月足仲彥天皇崩於筑紫樞日宮略中十二月

辛亥生譽田天皇於筑紫略中明年二月皇后領群卿及百寮移于穴門豐浦宮即收天皇喪從海路以

向京略中十月甲子群臣尊皇后曰皇太后是年也大歲辛巳即爲攝政元年

〔日本書紀三十〕高天原廣野姬天皇略中天命開別天皇智天第二女也略中二年武立爲皇后略中

朱鳥元年九月丙午天淳中原瀛真人天皇武崩皇后臨朝稱制

皇后登帝位

〔日本書紀二十二〕豐御食炊屋姬天皇古推天國排開廣庭天皇明中女也橘豐日天皇明用同母妹

也幼曰額田部皇女姿色端麗進止軌制年十八歲立爲淳中倉太玉敷天皇敏之皇后三十四歲淳

中倉太王敷天皇崩三十九歲當于泊瀨部天皇峻崇五年十一月天皇爲大臣馬子宿禰見殺嗣位既

空群臣請淳中倉太珠敷天皇之皇后額田部皇女以將令踐祚皇后辭讓之百寮上表勸進至于三乃

從之因以奉天皇璽印十二月己卯皇后即天皇位於豐浦宮

〔日本書紀二十四〕天豐財重日重日此云足姬天皇皇皇淳中倉太珠敷天皇敏曾孫押坂彥人大兄

皇子孫茅渟王女也母曰吉備姬王天皇順考古道而爲政也息長足日廣額天皇明舒二年立爲皇后

十三年十月息長足日廣額天皇崩元年正月辛未皇后即天皇位

〔神皇正統記持統〕持統天皇是天智の御女なり御母は越智娘蘇我の山田石川丸の大臣の女なり

天武天皇太子にましくしより妃とし給ふ後に皇后とす略中庚寅の春正月一日即位大和の

藤原の宮にまします略中この天皇天下を治め給ふ事十年位を太子にゆづりて太上天皇と申

尊號

〔續日本紀二十一〕天平寶字二年八月庚子朔高野天皇禪位於皇太子中淳仁是日百官及僧綱詣朝

堂上表上上臺孝中臺孝藤原安宿媛尊號其百官表曰臣仲麻呂等言略中皇太后叡德上昇善穆儷